

(参考様式2)

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成 27 年 3 月 27 日

計画の名称	災害に強い伊勢のまちをつくる下水道整備（防災・安全）			
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）	交付対象	伊勢市	
計画の目標				

当地域に想定されている大規模地震や近年の異常気象への対策を実施し、災害に強い安全で安心な都市基盤を整備する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ①都市浸水対策達成率を50.4%(H27)から58.3%(H31)に増加させる。
- ②下水道総合地震対策計画策定率を0%(H27)から100%(H31)に増加させる。
- ③五十鈴川中村浄化センターの長寿命化計画策定率を0%(H27)から100%(H31)に増加させる。
- ④雨水ポンプ場の長寿命化計画策定率を75%(H27)から100%(H31)に増加させる。
- ⑤雨水ポンプ場の長寿命化対策実施率を50%(H27)から80%(H31)に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
------------------	-----------------	-----------------

①都市浸水対策達成率(%)：下水道事業計画区域のうち、概ね5年に1回程度発生する大雨に対しての施設整備が完了している区域の面積割合 =浸水対策実施済み面積(ha)／下水道事業計画区域の面積(ha)	50.4%	54.0%	58.3%
②下水道総合地震対策計画策定率(%) =地震対策計画を策定した箇所数(箇所)／地震対策計画策定対象施設数(箇所)	0%	100%	100%
③五十鈴川中村浄化センターの長寿命化計画策定率(%) =長寿命化計画を策定した箇所数(箇所)／長寿命化計画の検討対象箇所数(箇所)	0%	100%	100%
④雨水ポンプ場の長寿命化計画策定率(%) =長寿命化計画を策定した箇所数(箇所)／長寿命化計画の検討対象箇所数(箇所)	75%	100%	100%
⑤雨水ポンプ場の長寿命化対策実施率(%) =長寿命化対策を実施した施設数(点)／長寿命化対策検討対象施設数(点)	50%	100%	100%

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,121百万円	A	1,091百万円	B	0百万円	C	30百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	2.7%
-------	---------------	----------	---	----------	---	------	---	-------	-------------------------	------

交付対象事業

A1 下水道事業													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						
											H27	H28			H29	H30	H31
1-A1-1	下水道	一般	伊勢市	直接	伊勢市	ポンプ場	新設	溝口第1排水区(浸水対策)	ポンプ場 処理能力 3.0m ³ /s	伊勢市						250	
1-A1-2	下水道	一般	伊勢市	直接	伊勢市	雨水	新設	河崎船江排水区(浸水対策)	雨水管渠 210m	伊勢市						110	
1-A1-3	下水道	一般	伊勢市	直接	伊勢市	全域	全種	下水道総合地震対策計画策定（地震対策）	計画策定 1式	伊勢市						30	総合地震
1-A1-4	下水道	一般	伊勢市	直接	伊勢市	雨水	改築	桧尻1号雨水幹線（地震対策）	雨水管渠 40m	伊勢市						60	
1-A1-5	下水道	一般	伊勢市	直接	伊勢市	処理場	改築	五十鈴川中村浄化センター長寿命化計画策定	処理場 1箇所	伊勢市						30	長寿命化
1-A1-6	下水道	一般	伊勢市	直接	伊勢市	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場長寿命化計画策定	計画策定 1式	伊勢市						60	長寿命化
1-A1-7	下水道	一般	伊勢市	直接	伊勢市	ポンプ場	改築	吹上ポンプ場ほか長寿命化対策	ポンプ場 2箇所	伊勢市						550	長寿命化
1-A1-8	下水道	一般	伊勢市	直接	伊勢市	雨水	新設	浄化槽雨水貯留施設転用	浄化槽転用 15箇所	伊勢市						1	新世代
小計（下水道事業）											1,091						
合計											1,091						

B 関連社会資本整備事業													全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						
										H27	H28	H29			H30	H31
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業													全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）						
										H27	H28	H29			H30	H31
1-C-1	下水道	一般	伊勢市	間接	伊勢市	全種	内水ハザードマップ策定	内水ハザードマップ策定 1式	伊勢市						30	
合計											30					

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
1-C-1	基幹事業の浸水対策（ハード対策）と内水ハザードマップ策定・公表（ソフト対策）を一体的に行うことにより浸水被害の軽減を図ることができる。										